

2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月28日

上場会社名 株式会社 ODKソリューションズ
 コード番号 3839 URL <http://www.odk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 勝根 秀和
 (氏名) 作本 宜之
 配当支払開始予定日 2020年12月2日
 TEL 06-6202-0413

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	938	10.3	305		297		210	
2020年3月期第2四半期	1,046	6.5	251		232		177	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 268百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 139百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	25.62	
2020年3月期第2四半期	21.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	7,187	5,287	73.6	644.97
2020年3月期	7,487	5,596	74.7	682.72

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 5,287百万円 2020年3月期 5,596百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		5.00		5.00	10.00
2021年3月期		5.00			
2021年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	6.8	470	10.3	490	11.4	330	9.7	40.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	8,200,000 株	2020年3月期	8,200,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	2,064 株	2020年3月期	2,064 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	8,197,936 株	2020年3月期2Q	8,197,968 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響から企業業績が悪化し、一般消費は回復の動きが見られるものの、経済活動全体としては依然として厳しい状況となっております。

情報サービス産業においては売上高が前年を下回る月が出てきております。ただし、デジタルトランスフォーメーション(DX)による情報通信技術(ICT)を活用した新たなビジネスモデルの創造や変革等へのニーズが高まっており、そのための情報投資が今後増加することが期待されます。〔経済産業省特定サービス産業動態統計2020年8月分確報〕より〕

こうした環境下、当社グループにおきましては、「ビジネスを、スマートにつなぐ。人生の、ストーリーをつむぐ。」を中期経営計画(2020~2022年度)のビジョンに掲げ、「アライアンス・M&Aの推進」「『UCARO®(ウカロ)』関連サービスの拡充」「事業横断サービスの開発」を本年度の重点課題として様々な施策に取り組んでおります。

その方策として、大学横断型受験ポータルサイト『UCARO®』及びカスタマーサクセスマネジメントツール『pottos®(ポトス)』のさらなる商材拡販と協業サービスの創造を目指し、スターティアラボ株式会社及びMtame株式会社との協業に関する基本合意に至りました。両社が提供するデジタルマーケティングツールを活用したサービス開発をすすめ、企業価値向上を目指してまいります。

また、『UCARO®』の導入校数が70校に拡大したほか、2019年12月から提供している保護者向けサイト『UCARO® family』についてはすでに前年度の総登録者数を上回る方々にご登録いただいております。今後も『UCARO®』のプレゼンス向上に努めることと並行し、各事業領域における提供サービスの拡充や保有するデータ量・種類の拡大等、データビジネスによる新たな価値の創造に向けた取組みを推進してまいります。

また、2020年3月に実現した東京証券取引所市場第二部への市場変更を通過点に、今後より一層当社の存在感・認知度を高める必要性があると考えており、ブランディング推進の一環として、シンボルビジュアルを策定いたしました。シンボルビジュアルは経営ビジョンやコーポレートメッセージに込めた想いをイメージ化したもので、今後当社があるべき姿、目指すべき方向性を示しており、ステークホルダーの人生に寄り添い、豊かさを社会全体に広げていく様子を表しております。当社ではこれを契機として、社内のインナーブランディングの取組みを一層強化し、今後の新たな価値創出に向けた取組みを加速させてまいります。

当第2四半期連結累計期間につきましては、医療システム用タブレットのアプリ開発があったものの、前年度の教育業務における中間検収の剥落や新型コロナウイルス感染拡大の影響による臨床事業に係る運用業務減少等により、売上高は938,881千円(前年同四半期比 10.3%減)となりました。なお、臨床事業に係る運用業務においては、概ね当初計画通りに推移しております。損益面では、減収影響を退職給付費用の減少等が一部相殺し、営業損失は305,400千円(前年同四半期は営業損失251,094千円)となりました。また、投資事業組合運用損の増加等により、経常損失は297,323千円(同 経常損失232,419千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は210,016千円(同親会社株主に帰属する四半期純損失177,986千円)となりました。

なお、当社グループの事業は、大学入試業務等をはじめとした売上高及び利益が第4四半期連結会計期間に急増するといった特性があります。このため、第2四半期連結累計期間の売上高及び利益共に、低い水準にとどまり、損失計上を余儀なくされる傾向にあります。

売上高の内訳は次のとおりであります。

<システム運用>

前年度の教育業務における中間検収の剥落や新型コロナウイルス感染拡大の影響による臨床事業に係る運用業務減少等により、821,345千円(前年同四半期比 11.0%減)となりました。

<システム開発及び保守>

医療システム用タブレットのアプリ開発があったものの、臨床事業に係るサーバーリプレイス開発案件の減少等により、113,914千円(同 8.1%減)となりました。

<機械販売>

医療システム用タブレット製品の販売等により、3,622千円(前年同四半期は一千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて300,756千円減の7,187,131千円となりました。これは主に売上債権の減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて8,687千円増の1,899,702千円となりました。これは主に新規借入れによる長期借入金の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて309,443千円減の5,287,428千円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、概ね当初予想どおりの推移であり、通期連結業績予想につきましては、2020年4月30日に公表いたしました連結業績予想と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,236,246	3,021,502
売掛金	2,067,214	168,617
仕掛品	34,437	685,577
その他	92,979	172,174
貸倒引当金	△12,254	△864
流動資産合計	4,418,623	4,047,007
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	127,039	119,322
工具、器具及び備品(純額)	96,386	82,479
リース資産(純額)	226,024	184,530
建設仮勘定	-	1,825
有形固定資産合計	449,450	388,156
無形固定資産		
ソフトウェア	538,698	567,955
リース資産	4,599	1,466
ソフトウェア仮勘定	87,240	172,054
その他	5,339	5,765
無形固定資産合計	635,877	747,242
投資その他の資産		
投資有価証券	1,674,054	1,581,600
繰延税金資産	26,426	142,334
差入保証金	154,088	153,091
その他	129,366	127,715
貸倒引当金	-	△18
投資その他の資産合計	1,983,935	2,004,724
固定資産合計	3,069,263	3,140,123
資産合計	7,487,887	7,187,131

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	206,064	120,206
短期借入金	120,012	240,024
リース債務	93,472	75,889
未払金	67,131	43,889
未払費用	83,860	108,315
未払法人税等	190,161	7,945
賞与引当金	129,990	129,045
その他	230,000	66,925
流動負債合計	1,120,693	792,242
固定負債		
長期借入金	89,949	509,931
リース債務	168,928	138,265
退職給付に係る負債	511,444	459,264
固定負債合計	770,322	1,107,460
負債合計	1,891,015	1,899,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	637,200	637,200
資本剰余金	692,722	692,722
利益剰余金	3,744,460	3,493,454
自己株式	△656	△656
株主資本合計	5,073,725	4,822,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	523,145	464,708
その他の包括利益累計額合計	523,145	464,708
純資産合計	5,596,871	5,287,428
負債純資産合計	7,487,887	7,187,131

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,046,979	938,881
売上原価	825,823	786,729
売上総利益	221,156	152,152
販売費及び一般管理費	472,250	457,552
営業損失(△)	△251,094	△305,400
営業外収益		
受取利息	309	287
受取配当金	11,795	12,852
受取手数料	595	590
保険解約返戻金	-	4,266
違約金収入	8,748	-
その他	241	595
営業外収益合計	21,688	18,590
営業外費用		
支払利息	1,932	2,133
投資事業組合運用損	1,055	7,442
その他	26	936
営業外費用合計	3,014	10,512
経常損失(△)	△232,419	△297,323
特別損失		
固定資産除却損	2,711	674
事務所移転費用	16,935	-
特別損失合計	19,646	674
税金等調整前四半期純損失(△)	△252,066	△297,997
法人税、住民税及び事業税	4,664	2,185
法人税等調整額	△78,743	△90,165
法人税等合計	△74,079	△87,980
四半期純損失(△)	△177,986	△210,016
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△177,986	△210,016

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△177,986	△210,016
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,591	△58,437
その他の包括利益合計	38,591	△58,437
四半期包括利益	△139,394	△268,453
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△139,394	△268,453

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。